



平成 15 年 9 月 1 日

各 位

株式会社システム・テクノロジー・アイ  
代表取締役社長 松岡 秀紀  
(証券コード:2345)東証マザーズ  
東京都中央区銀座三丁目9番19号  
(お問い合わせ先)常務取締役管理本部長 白井 健司  
電話 03-5148-0400

## 当社株式の上場時価総額が5億円以上となったことについて

当社株式は、平成15年8月において、上場時価総額が5億円以上となり、東京証券取引所上場廃止基準に該当するおそれがなくなりましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社株式の上場時価総額について

当社株式は、平成15年3月の月間平均上場時価総額及び月末上場時価総額が5億円未満となりましたが、株価が上昇したことにより、平成15年8月の月間平均上場時価総額及び月末上場時価総額が5億円以上となりました。この結果、当社株式は東京証券取引所上場廃止基準に該当するおそれがなくなりました。

(ご参考)

平成15年8月末(8月29日)現在の当社株式の上場時価総額

8月末終値 130,000 円 × 8月末上場株式数 6,354 株 = 上場時価総額 826,020 千円

#### 2. 今後の見通しについて

当社は、主にITエンジニアに対してIT分野を中心としたスキルアップのためのE-Learning学習ソフトウェア「iStudy(アイスタディー)」を開発・販売しております。平成11年8月より販売を開始し、平成15年7月末時点で累計30.7万ライセンス(注1)を販売しております。また、インターネット上での当社@iStudy会員向けの情報サイトの会員数は、平成15年7月末時点で累計9.7万人(注2)と順調に増加しており、スキルアップを目指すITエンジニア中心の会員数としては、国内最大規模となっております。

経済産業省の「平成13年特定サービス産業実態調査」によると、平成13年時点の特定サービス産業に属するITエンジニアは33万人(うちシステムエンジニア(SE)は11万人、プログラマー(PG)は22万人)との統計が出ております。昨今のITの進歩によって、ITエンジニアも日々自己のスキルアップをし、単一のテクノロジーだけではなく、関連する複数のテクノロジーを習得することが必要とされてきたと考えております。企業内教育においても、ITエンジニアがIT分野以外のコミュニケーションスキルやビジネススキルを、そしてITエンジニア以外の社員に対してもIT一般のユーザスキルの教育を行う企業が増えてきております。

一方、総務省の「平成14年版情報通信白書」によると、当社が属するE-Learning市場は、平成13

年(2001)年度は290.0億円と推計され、平成18年(2006)年度には、1,984.6億円と、約7倍に拡大すると予想されております。最近では、経済産業省のITサービス・プロフェッショナル育成「ITスキル標準(ITSS)」というITエンジニアのスキル評価を標準化していく国策もあり、企業が競争力を強化するためには社員教育やスキルアップは大変重要な要因であると考えております。当社は、エンジニアの増加及びエンジニアのニーズやトレンドを的確にキャッチアップし、E-Learningの普及状況を見ながら、事業拡大をしております。

#### (1) E-Learning コンテンツ拡大

当社は、個人、法人向けのITスキルアップからビジネススキルアップに至るまで、様々なコンテンツをE-Learning環境で提供しております。これまでiStudyを中心に培ったノウハウと実績を活かして語学、ITユーザスキル、ビジネススキル、業務知識まで順次対応範囲を広げ総合的にスキルアップを支援してまいりました。また、当期には、ブロードバンド対応の「学習」・「テスト」・「アセスメント」等の機能を搭載したiStudy BBシリーズ(20タイトル平成15年6月末現在)を投入いたしました。従来のiStudyでは、「テスト」機能に重点を置いておりましたが、iStudy BBシリーズでは、「学習」機能に力をいれており、実際の講師の画像を見ながら「学習」していくことが可能です。iStudyシリーズ、iStudy BBシリーズとも今後もユーザのニーズ及び提供ベンダー等の施策に合わせてコンテンツの拡充に柔軟につとめていくと同時に、10月10日にはITSSに沿った統合的なスキル標準を客観的に判断できる「iStudy Skills for ITSS」を販売開始していく予定であります。

#### - 「iStudy Skills for ITSS」(8月27日発表)について -

当社は、経済産業省が策定したITスキル・スタンダード(以下ITSS -1)に基づいた診断サービス「iStudy Skills for ITSS」(アイスタディ・スキルズ・フォー・ITSS)を、株式会社アルゴエデュケーションサービス(東京都中央区、代表取締役社長 加藤 正彦)と共同で開発し、10月10日より提供開始いたします。

「iStudy Skills for ITSS」は、ITSSスキル・フレームワークから、システムエンジニア自身が、職種、および専門分野を選択し、Web上で自己のスキル診断を行うことができるサービスで、達成度指標、共通知識、専門知識・経験の度合いと保有資格の有無によってレベル判定を行うものです。利用者には、Web画面からITSSに基づく自己のスキル診断レポート結果が知らされ、キャリア形成の上で必要な研修、およびeラーニング等の学習案内が、スキルアップナビゲータから提示されます。これにより、利用者は自己のキャリアパス実現のため、スキル開発をどのように行うべきかの指標を持つことができるようになります。

また、「iStudy Skills for ITSS」は被評価者が自己診断の結果を受けるだけでなく、多面的なスキル診断によって上司や同僚による評価も行い、企業の人事評価プログラムとして活用することができます。企業の診断者は、管理者機能により被評価者の診断結果、および評価者の結果をレーダグラフ等で把握することが可能です。ITSSは、ITサービス企業の戦略的な人材育成の目安になることから、企業内の人事評価の指標にされていくと思われれます。

「iStudy Skills for ITSS」は、ITSSスキル・フレームワークの11職種のうち3職種、ITスペシャリスト、プロジェクトマネジメント、AP(アプリケーション)スペシャリストに対応したスキル診断サービスから順次展開いたします。

また、9月上旬より当社のiStudy会員9万7千名(平成15年7月現在)に対してモニターユーザのご案内を告知し、応募者(3千名程度)に対して「iStudy Skills for ITSS」の診断サービスを無料で(期間限定)提供いたします。自己学習を続けIT資格に常にチャレンジする当社ユーザに、ITSSを啓蒙すると同時にキャリアパス支援を行ってまいります。

さらに、昨年より発売を開始した、法人向けE-Learningのライセンスモデル「iStudy Enterprise License」のコンテンツに搭載し、企業向けの診断サービスとして、当社の販売パートナー62社を通じて販売を展開いたします。あわせて「iStudy Enterprise License エントリーパック(100unit 価格11万円)」を期間限定(2003年8月28日より2004年3月31日)で販売を開始致します。

#### -1 ITSSについて

ITSSとは、経済産業省が策定する「ITスキル標準」のことで、各種IT関連サービスの提供に必要とされる能力を明確化・体系化した指標。産学におけるITサービス・プロフェッショナルの教育・訓練に有用な「辞書」的存在と考えられており、以下の6項目が定義されています。

1. **スキルフレームワークの定義**： 11職種、38専門分野(スキルレベルは1~7レベルの7段階)を定義。
2. **各職種の概要の定義**： 職種の説明と実施すべき作業の概要を定義。

3. **各職種の達成度指標の定義**：過去の経験と実績を示すもので、サイズ・複雑性・責任性・タスク特性の4つの指標で定義。
4. **各職種のスキル領域の定義**：各職種各専門分野毎に、共通スキル・固有スキルの必要なスキルを定義。
5. **各職種のスキル熟達度の定義**：各分野の、スキル毎のレベルに応じた熟達度を定義。
6. **各職種の研修ロードマップの定義**：自分が進むべき職種において、自己レベルの向上に必要なスキル獲得研修コース群をマッピングしたもの。

## (2) 法人開拓の強化

平成 14 年 8 月から企業向けの iStudy Enterprise License の販売を開始し、平成 15 年 7 月末現在で 100 社のご採用をいただいております。学習コンテンツは、企業 IT 資格教育から語学に加え、IT ユーザスキル、ビジネススキルのサポートを展開しており、平成 15 年 4 月からは、iStudy Enterprise License に当社で実施している Oracle 認定研修も利用できるようになりました。また、当社は、iStudy を中核にして E-Learning と Oracle、IBM 等の教室での研修ビジネス、そして教育コンサルティングを拡充し企業のスキルアップを総合的に支援していく計画です。さらに、インターネット環境のブロードバンド化により、ライブでの研修やリモートラボ等も積極的に導入を計画しております。こうして、E-Learning と教室、コンサルティングの長所を取り入れたスキルアップを、当社パートナーとともに提供していく計画です。

## (3) E-Learning プラットフォームの展開

当社は、現在主要な E-Learning プラットフォームにコンテンツ・ハブ機能により、コンテンツをライセンスしております。今後、登場する新しい E-Learning プラットフォームや、現在進められているコンテンツ形式や学習管理等に関する E-Learning の標準化等に順次対応していく計画です。また、当社は、今後 E-Learning が、単なる学習プラットフォームから、教育全体を管理する LMS として進化していくものと考えております。当社としては、今後も新たなプラットフォームに柔軟に対応し、企業を総合的に支援してまいります。

### (注 1)

当社は、IT エンジニアがスキルアップをするための学習支援ソフトを開発・販売しております。このソフトは、パッケージ (CD-ROM) 版・Web 版・LE 版 (内容をパッケージ版・Web 版の一部に限定して、参考書籍等にバンドルしたもの) 等のライセンス販売形態となっております。

### (注 2)

当社は、@iStudy 会員向けの情報サイト「<http://www.istudy.ne.jp/>」を運営しております。@iStudy サイト会員には、当社製品を購入後にユーザ登録をされた方に加え、同サイトからメンバー登録 (当社からの情報発信を希望する方) された方をカウントしております。

当社 IR サイト内にて月次情報として開示しております。( [http://www.system-i.co.jp/ir/monthly\\_r.htm](http://www.system-i.co.jp/ir/monthly_r.htm) )

以 上